

学校種別: 大学	学校課程コード: 4415-071-110
所在地都道府県: 大分県	審査受付番号: 171526
学校名 課程名: 日本文理大学 工学部 建築学科	
対象入学年: 平成30年度(2018年度) 修業年限: 4年	新規申請の認定通知日: 2017/03/31
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	CAD製図	1年	2
①建築設計製図	設計製図1	2年	2
①建築設計製図	設計製図2	2年	2
①建築設計製図	設計製図3	3年	2
①建築設計製図	設計製図4	3年	2
①建築設計製図	設計製図5	4年	2
①建築設計製図	基礎製図	1年	2
小計			14
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画1	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画2	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	モダンデザイン	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	世界建築史	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	プロジェクト3	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリア環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
小計			20
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学1	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学2	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料力学	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学3	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計1	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計2	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計3	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料実験	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料工学	2年	2
小計			22
⑧建築生産	施工1	3年	2
⑧建築生産	施工2	3年	2
⑧建築生産	建設マネジメント演習及び実習	3年	2
小計			6
⑨建築法規	建築法規1	3年	2
⑨建築法規	建築法規2	3年	2
小計			4
⑩複合関連科目	CAD1	2年	1
⑩複合関連科目	CAD2	3年	1
⑩複合関連科目	リフォーム	3年	2
⑩複合関連科目	測量学及び実習	3年	4
⑩複合関連科目	ランドスケープ	3年	2
⑩複合関連科目	プロジェクト1	1年	2

学校種別：大学

学校課程コード：4415-071-110

所在地都道府県：大分県

審査受付番号：171526

学校名 課程名：日本文理大学 工学部 建築学科

対象入学年：平成30年度(2018年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2017/03/31

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	技術者倫理	3年	2
⑩複合関連科目	スペースデザイン	1年	2
⑩複合関連科目	地域再生論	3年	2
⑩複合関連科目	デッサン(情報メディア学科履修科目)	2年	1
⑩複合関連科目	CAD3	3年	1
⑩複合関連科目	プロジェクト2	2年	2
⑩複合関連科目	都市計画	3年	2
小計			24

①～⑨計 66

①～⑩計 90

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。